

## 保証書

製品名	<b>RDD-180W</b> 5段階トルク調整機能付 ドリル&ドライバー		
保証期間	お買い上げ日から180日		
お客様	ご住所	〒	
	お名前	ふりがな	
	連絡先	TEL ( )	
販売店名 住所・TEL			
お買い上げ日	年	月	日

この製品は、厳密な検査を経て、出荷されたことを証明し、下記の規約により販売店から購入した日から起算して180日、その品質を保証致します。  
保証書について、本品のお買い上げレシートと、保証書をご購入店サービスカウンターに持参し、表面の「販売店名」の箇所に、必ずお買い上げ日と店のスタンプ印を押してもらってください。尚、保証書にお買い上げ日、店のスタンプ印がない場合は無効となります。

- 通常使用により、万一本機材料及び組み立て工程における欠陥が生じた場合は、本保証書により無償で交換、修理致します。
- 運送料及び、梱包料等の諸掛り費用については、お客様のご負担とさせていただきます。
- 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない消耗品の交換につきましては、有償で修理・交換致します。
- 保証書は再発行致しません。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間内でも次の場合には有料となりますのでご了承ください。
  - 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
  - 取扱上の不注意、誤った使用方法、分解されたもの。
  - 天災・火災などや、保管上の不注意。
  - お買い上げ後の輸送、移動、落下など。
  - 弊社指定以外の修理人によって修理、または改造。
  - 保証書の提示がない場合。
  - 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字を書き換えた場合。

部品のご入用、故障の場合、その他取り扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い求めの販売店、または下記発売元にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

株式会社 イキテック エレクトロニクス  
兵庫県三木市別所町小井 657-75  
TEL 0794-84-1630  
MADE IN CHINA

●お問い合わせ

TEL 0794-84-1630

午前 10:00～12:00  
午後 1:00～5:00  
(土・日・祝祭日並びに当社休日を除く)



**RELIEF**  
POWER SERIES  
商品コード 82410

## RDD-180W 5段階トルク調整機能付 ドリル&ドライバー

### 取扱説明書



この度は当社ドリル&ドライバーをお買い求めいただき誠にありがとうございます。安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

また、本機をお使いになる方が、いつでも見られる所に大切に保管してください。

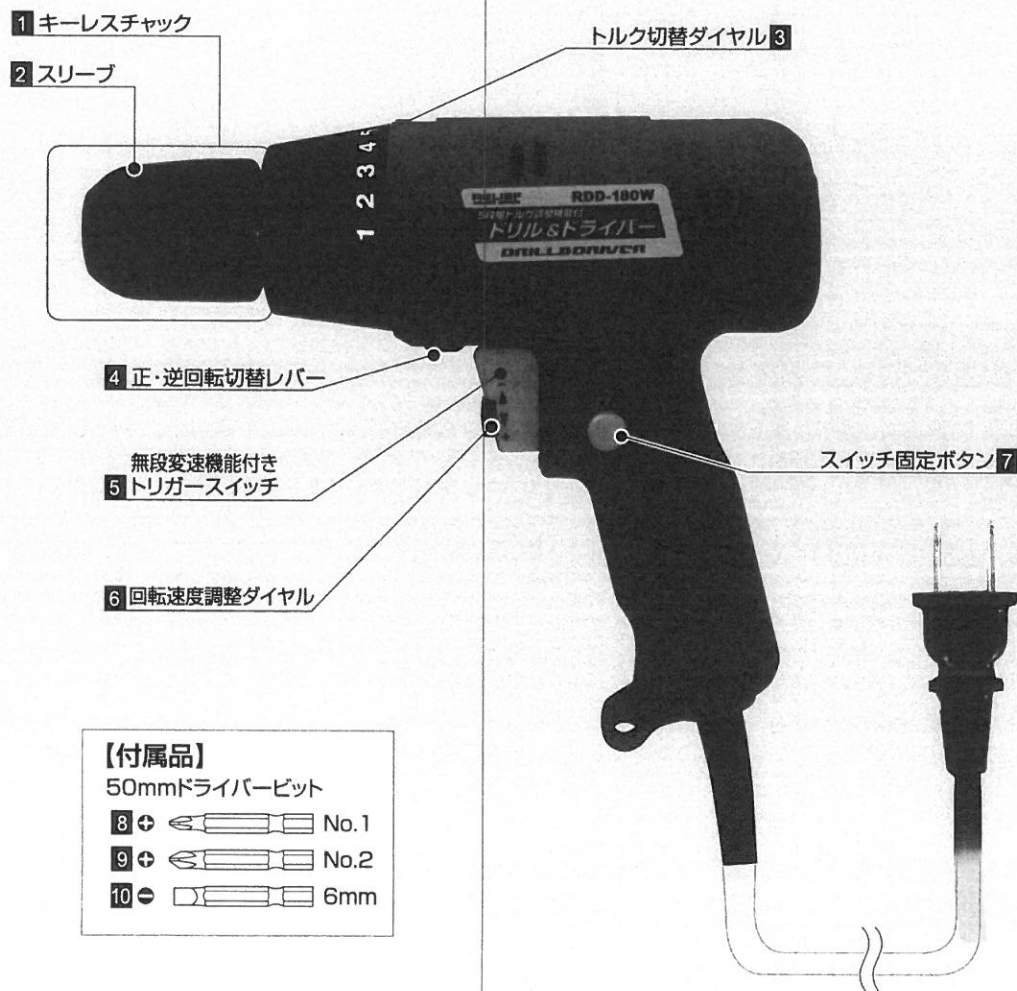
## INDEX 目次

目次	01
警告文、注意文の意味について	01
製品の仕様、各部の名称	02～04
電動工具の使用に関する安全上のご注意	05,06
ドリルドライバーご使用に際して	07
各部の機能と操作方法	08,09
・トリガースイッチで回転数を調整	08
・回転速度調整ダイヤルで最高回転速度を調整	08
・スイッチ固定ボタンで回転を保持	08
・切り替えレバーで回転方向を切り替え	09
・キーレスチャックの使い方	09
・トルク切替ダイヤルで回転トルクを調整	09
ドライバーとしての使用方法	10
ドリルとしての使用方法	11
保守・点検について	12
お手入れ・保管について	12
修理について	12

### 警告文、注意文の意味について




<b>△警告</b>	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
<b>△注意</b>	「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があり、いずれも安全に関する重要な内容が記載されており、「警告」事項と同じように必ず守って安全作業を心がけてください。

## 【本体】



### 【付属品】

50mmドライバービット

- 8 +  No.1
- 9 +  No.2
- 10 -  6mm

## 製品の仕様

### 【本 体】

品 番	RDD-180W
電 源	AC100V 50/60Hz
電 流	1.9A
定格消費電力	180W
定格使用時間	20分
無負荷回転数	0~750min <sup>-1</sup> (回転/分)
締めつけトルク	目盛り1...1.5N・m 目盛り4...3.5N・m 目盛り2...2.0N・m 目盛り5...4.0N・m 目盛り3...3.0N・m 目盛り6...6.0N・m
コ ー ド	1.9m
質 量	1.1kg (コード含む)
絶縁構造	<input checked="" type="checkbox"/> 二重絶縁
チャック能力	φ1.0~φ10mm
ネジ締め能力	木ネジ...φ3.1×38mm
穴あけ能力	木工...最大φ10mm 金工...最大φ5mm

## 各部の名称

### 【本 体】

- 1 キーレスチャック
- 2 スリーブ
- 3 トルク切替ダイヤル
- 4 正・逆回転切替レバー
- 5 無段変速機能付きトリガースイッチ
- 6 回転速度調整ダイヤル
- 7 スイッチ固定ボタン

### 【付属品】

8	No.1 ⊕ドライバービット	1本
9	No.2 ⊕ドライバービット	1本
10	6mm ⊖ドライバービット	1本

※本体にはすべり止め、ソフトな手触りの樹脂塗装を施しています。

## 電動工具の使用に関する安全上のご注意

### ⚠ 警告

- 1 **ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。**
- 2 **感電に注意してください。**  
・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 3 **作業場の周囲状況を考慮してください。**  
・電動工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿ったり、ぬれた場所では使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。  
・作業場は明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。  
・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 4 **保護メガネ・皮革製の作業用手袋を使用してください。**  
・作業時は、保護メガネ・皮革製の作業用手袋を使用してください。また粉じんの多い場所では、防じんマスクを併用してください。切削したのち粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- 5 **防音保護具を着用してください。**  
・騒音の大きい場所での作業は、耳栓やイヤマフラーなどの防音保護具を着用してください。
- 6 **加工するものをしっかりと固定してください。**  
・加工するものをしっかりと固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。固定が不十分な場合は、けがの恐れがあります。
- 7 **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。**  
・使用しない場合や修理する場合。  
・ビットなどの付属品を交換する場合。  
・その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- 8 **不意な始動は避けてください。**  
・スイッチに指をかけて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。  
・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- 9 **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**  
・本体取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
- 10 **コードを乱暴に扱わないでください。**  
・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っばってコンセントから抜かないでください。  
・コードを熱源や油、角のどがった所に近づけないでください。

### ⚠ 注意

- 1 **作業場は、いつもきれいに保ってください。**  
・散らかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2 **子供を近づけないでください。**  
・作業以外、電動工具や充電器のコードに触れないでください。  
・作業者以外、作業場へ近づかないでください。
- 3 **使用しない場合は、きちんと保管してください。**  
・乾燥した場所で、子供の手の届かない所に保管してください。事故の恐れがあります。  
・電動工具を、温度が50℃以上にある可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
- 4 **無理に使用しないでください。**  
・安全に効率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上のご使用は事故の恐れがあります。

05

- 5 **作業に合った電動工具を使用してください。**  
・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。  
・指定された用途以外には使用しないでください。
- 6 **きちんとした服装で作業してください。**  
・だぶだぶの衣服やネックレス、ネクタイなどの装身具は、着用しないでください。  
・回転部に巻き込まれる恐れがあります。  
・屋外での作業の場合は、ゴム手袋とすべり止めのついた履物の使用をおすすめします。すべりやすい手袋や履物は、けがの恐れがあります。  
・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7 **無理な姿勢で作業をしないでください。**  
・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保ち、作業をしてください。転倒してけがの恐れがあります。
- 8 **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**  
・安全に効率よく作業をしていただくために、ドリル刃などは常に手入れをし、よく切れる状態に保ってください。損傷したドリル刃などを使用すると、けがの恐れがあり危険です。  
・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。  
・電源コードは定期的な点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または発売元に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。  
・延長コードを使用する場合は、定期的な点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。又、同等の太さのコードをご使用ください。  
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。
- 9 **調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。**  
・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずれてあることを確認してください。
- 10 **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**  
・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などに十分注意して、慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。  
・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあり危険です。  
・疲れている場合は使用しないでください。
- 11 **損傷した部品がないか点検してください。**  
・使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。  
・可動部分の位置調整および締めつけ状態、部品の破損、取りつけ状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。  
・損傷した部品の修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または発売元に修理を依頼してください。  
・スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。異常作動して、けがをする恐れがあります。
- 12 **電動工具の修理は、専門家に依頼してください。**  
・サービスマン以外の方は本体を分解したり、修理、改造を行わないでください。発火したり、異常作動して、けがをする恐れがあります。  
・本体が熱くなったり、異常に気づいたときは点検修理に出してください。  
・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。  
・修理は、必ずお買い求めの販売店または発売元にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

06

## ドリルドライバーご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ドリルドライバーをご使用の際には、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

### 警告

- 作業する箇所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。  
埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして危険です。
- ドリルドライバー本体を確実に保持して作業をしてください。  
確実に保持しないと、けがの原因になります。
- 使用中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。  
けがの原因になります。
- 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。  
特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。  
発煙・発火の原因となります。
- 使用中にドリルドライバーの調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、ただちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元に点検・修理を依頼してください。  
そのまま使用していると、事故の原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具やドリルドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく確かめてください。  
破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
- 石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策を行ってください。

### 注意

- 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取りつけてください。  
確実にしないと、ずれたりして、けがの原因になります。
- 使用中は巻き込まれる恐れがある車手などの手袋を使用しないでください。  
回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- 作業直後の先端工具は高温になっていますので、触れないでください。  
やけどの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。  
材料やドライバー本体などを落としたとき、けがの原因になります。
- 細径のビットは折れやすいので注意してください。  
飛散して、けがの原因になります。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

### 漏電しゃ断器について

ご使用前に、本体が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置（漏電しゃ断器）が設置されていることを確認してください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型の漏電しゃ断器をご使用ください。

※二重絶縁構造製品は法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

**二重絶縁について**：電気の流れる所と本体との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることをいいます。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。本体は、二重絶縁しており、銘板にマークで表示してあります。異なった部品と交換したり、箇所ごと組み立てたりすると二重絶縁構造ではなくなります。

電気系統の分解や組み立て、部品の交換はお買い求めの販売店、または発売元までお問い合わせください。

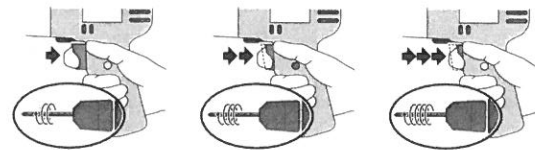
07

## 各部の機能と操作方法

### トリガースイッチで回転数を調整

#### ●回転速度の切り替え

本製品は「無段変速」です。トリガースイッチの引き具合で回転速度を変えることができます。トリガースイッチを引いていくと、低速回転から高速回転へと徐々にスピードアップします。ゆるめていくとスピードダウンします。



低速回転 ← → 高速回転

### 回転速度調整ダイヤルで最高回転数を調整

#### 注意

・長時間の低速運転は内部モーターに負担がかかりますので避けてください。

#### ●回転速度調整ダイヤルについて

本製品は、回転速度調整ダイヤルを回すことにより、最高回転速度を調節できます。ダイヤルをマイナス方向に回すと最高回転速度が遅くなります。お好みの速度に調節してご使用ください。



回転速度調整ダイヤル

### スイッチ固定ボタンで回転を保持

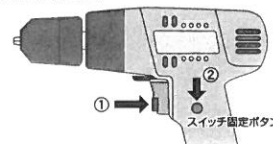
#### 注意

・プラグを電源に差し込む前にスイッチ固定ボタンが解除されているか、必ずご確認ください。  
・回転状態のまま、放置しないでください。けがの恐れがあり大変危険です。

#### ●スイッチ固定ボタンについて

本製品はスイッチ固定ボタンを使うことでスイッチを引いた状態（回転状態）を維持できます。穴あけ作業を連続で行うときなどに便利です。

- トリガースイッチを引きます。
- スイッチ固定ボタンを押します。  
回転状態を維持します。
- 再度トリガースイッチを引くと  
固定状態を解除します。



08

## 各部の機能と操作方法

### ■切り替えレバーで回転方向を切り替え

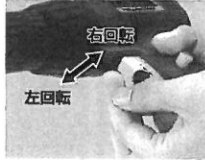
#### △注意

・回転の切り替えはモーターが完全に止まってから行ってください。

#### ●正・逆回転の切り替え

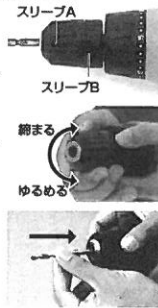
正・逆回転切替レバーで、回転方向を切替えることができます。

右回転: ネジ締め、ドリルでの穴あけ  
左回転: ネジのゆるめ、ドリルの抜き取り  
(左ネジはその逆になります)



### ■ドライバービットとドリルビットの取り付け

- ・スリーブ B をしっかり握り、スリーブ A を反時計回りに回してチャック内の 3 本の爪をゆるめます。
- ・ドライバービット、ドリル刃をゆるめた爪の中心に入れます。
- ・スリーブ B をしっかり握りスリーブ A を時計回りに回して確実に締め付けます。
- ・先端工具を取りはずすときは、スリーブ B をしっかり握り、スリーブ A を反時計回りに回してゆるめてください。
- ・安全のため段ボール箱の中などで取りはずし作業を行ってください。横向き、上向きではずしますとビットが飛び非常に危険です。



### ■トルク切替ダイヤルで回転トルクを調整

#### △注意

トルク切替ダイヤルをドリルの位置にした状態でネジの締めつけをしないでください。

#### ●トルクの切り替え

トルク切替ダイヤルでネジに合ったトルクを選んでください。設定された能力以上のトルクがかかると、クラッチ機能が働きカラ回ります。



#### ●トルクの目安 ※ご使用前に必ずおためしください。

目盛り	トルク	作業内容
1	1.5N·m	薄い、柔らかい木材などのネジ締め
2~3	2.0~3.0N·m	一般ネジ(端子ネジ)などのネジ締め
4~5	3.5~4.0N·m	硬い木材などのネジ締め・穴あけ
◀▶	6.0N·m	硬い木材などの穴あけ、 金属などの穴あけ

※上記の作業内容は目安です。材質、作業条件等で数値は変わります。

※目盛 ◀▶ はドリル作業専用としてご使用いただくためにクラッチ機能は付いておりません。

09 2018.9.30 130719A2209

## ドライバーとしての使用方法

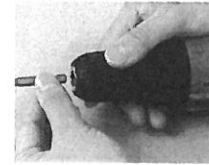
#### △警告

- ・ビット着脱の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・使用中に異常を感じた際は、すぐに使用を中止し、修理・点検をご依頼ください。

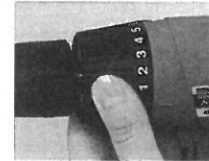
#### △注意

- ・使用直後のネジやビットは高温ですので触れないでください。

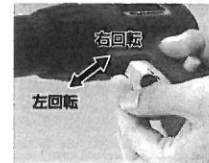
①ドライバービットを取り付けます。



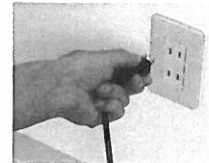
②トルク切替ダイヤルで締付トルクを調整します。



③回転方向を選択します。



④電源プラグをコンセントにさします。



⑤ドライバービットをネジにあててトリガースイッチをひきます。



※回転中は回転方向の切替はできません。必ず回転が止まってから切替操作を行ってください。

01300A.0.00-00001/02/21 10

## ドリルとしての使用方法

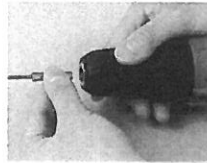
### ⚠警告

- ・ドリル着脱の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・使用中に異常を感じた際は、すぐに使用を中止し、修理・点検をご依頼ください。

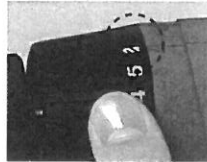
### ⚠注意

- ・使用直後のドリルや材料は高温ですので触れないでください。

①ドリルビットを取り付けます。



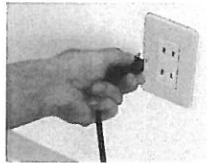
②トルク切替ダイヤルをドリルの位置にします。



③回転方向を右回転に切替えます。

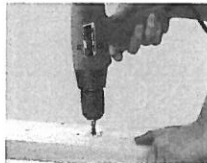


④電源プラグをコンセントにさします。



⑤ドリルを材料にあててトリガースイッチをひきます。

※材料からドリルを抜く際は、ドリルを回転させた状態で抜いてください。



## 保守・点検について

### ⚠警告

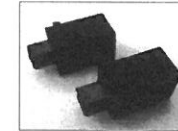
- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

■交換カーボンブラシについて (カーボンブラシは消耗品です)  
・使用条件、お手入れにより消耗時間に差がありますが、下記の症状が出ましたらまずカーボンブラシの消耗が考えられます。

- ①モーターの回転が弱くなったり止まったりする。
- ②急に動かなくなった。
- ③側部放熱口より火花が見える。  
(回転が正常においての火花は異常ではありません。)

## 別売消耗品

●交換用カーボンブラシ [2個組] 商品コード 99290



カーボンブラシの交換は2個同時に交換してください。交換には技術が必要とします。専門知識のない方、自信のない方は発売元にお問い合わせください。有償にて交換させていただきます。  
※1年に1度の点検をおすすめします。

## お手入れ・保管について

- ・故障の際は、必ず修理に出すようにしてください。
- ・本体を、ゴミ・ホコリの多い場所、高温や直射日光の当たる場所(50℃以上)、湿気の多い場所、風通しの悪い所、お子様の手の届く所には保管しないでください。
- ・メンテナンスの際は水で洗わずに、乾いた布でふくようにしてください。ぬれた布、ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

## 修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、お買い求めの販売店または発売元にご依頼ください。
- ・その他部品ご入用の場合、または取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。